

## 著作権分科会（第51回）における意見の概要 （今期の検討課題について）

### （著作権教育・普及啓発について）

海賊版サイトについて、ネットでは、利用者が「こんなにいいサイトを閉鎖しようとする動きは出版社と著作権者の横暴だ」と書いているが、こういう状態を放置して本当にいいのか。一般人向けの著作権法に関する啓蒙や周知を本当に真剣に考える時期だと思う。

著作権法や著作権意識を、学校教育、特に小学校、中学校から、きちんと教えていくのが本当に重要。いきなり海賊版に最初に触れてしまうと、著作物にお金を払うのが正当だという常識の根本が変わってしまうのではないかと危惧を抱いている。若年層の時期から、著作物の成り立ち、クリエイターにどうお金が入り、そうでないとクリエイターは生活できないということ、ひいては、文化そのものがなくなってしまうのだということを意識させる教育の充実が、本当に求められている。

一般の読者に対し、なぜ著者の許諾の下でプロモーションのためにタダで読めるものはよくて、著者の許諾を得ずにタダで読めるようになっている漫画村はだめなのかというところを、きちんと説明し、教育していかなければいけない。

特にデジタル化、情報通信技術が発達して、私たちの目には見えない部分、日常では隠れている部分に、実はしっかりとお金が掛かっていて、その対価は、誰かが負担しなければいけないことを今こそしっかりと社会に向けて発信すべきときに来ている。

著作権法の骨子である創作ということについて、クリエイターを抱えている団体が、もっと現場に行って先生たちに懇切丁寧にお話ししたり、スターのクリエイターの方を連れて行って、創作がどういう現場で行われているかという具体的な話を聞かせて、子供たち自身も、自分もクリエイターになりたいと思ってもらう必要がある。クリエイターへの対価還元、補償金の問題についても、国民自体は情報に金を払わない方が幸せだ、情報が共有された方が幸せだと言ったような間違っただ懸念が定着しないうちに、早く対応する時期に来ていると思う。

著作権教育は、義務教育からでは遅いかもしれない。嘘をつかないとか、人のものを盗らないといったことと同様に、幼稚園ぐらいの早い段階から教えるべき。

### （海賊版対策について）

サイトブロッキングに関する緊急対策において緊急措置が行われる前提に、被害見積もり

があった。緊急対策が発表されてから、3つのサイトには事実上アクセスできなくなってもう一月余り経ったのだから、出版界としては、この1か月で実際の売上げがどれだけ増えたのかは一般の消費者へ説明が求められるだろうと思う。

海賊版対策として、サイトブロッキングしていく、著作権について啓蒙をしていくことだけでいいのか。漫画村だけでも1億6,000万人ものユーザーがいて利益を上げていたことを踏まえれば、合法化してしまっただけで、漫画家に分配するみたいな形だってあり得るだろう。音楽で海賊版が散々横行した後で、今のサブスクリプションモデルが発展したように、犯罪の先に新しい文化が作られてきたのだと考えるならば、それで成り立つコンテンツの消費のされ方もある程度作っていかないと、読者が拡大していかない。読むな、見るなど言うだけでは、将来の読者が育っていかないのだと思う。

海賊版サイトによって想定される被害額は仮にそれが売れたとした場合のものであり、実際その分が売れるかどうかは別の問題だと捉えている。出版社側は何も努力していないのではないかという御指摘があるが、個々の漫画出版社は、それなりの努力をしており、例えばカドカワのサイトは読者月間200万人、月2,500万円の売上げを計上するところまで育っている。

#### (私的録音録画補償金制度について)

特に録画に関しては技術の進歩に遅れることなく、昨年までの検討結果を土台として、検討を前に進めるという意識で取り組んでいただきたい。私的録音や録画は対価なしに自由にできるということではないことをしっかりと確認した上で、正しい理解の普及につなげていただければと思う。

クリエイターへの対価還元、補償金の問題についても、国民自体は情報に金を払わない方が幸せだ、情報が共有された方が幸せだと言ったような間違っただけの懸念が定着しないうちに、早く対応する時期に来ていると思う。

#### (追及権について)

絵画が譲渡される際著作者に利益を還元する仕組みである追及権は、若い著作者に創作のインセンティブを与えるものであり、流通の活性化にもつながる。新しい権利を1つ創設することは、非常に大変なことでもあるし、その影響等も考えなければならないが、追及権について、調査や現状の把握などどのような形でもいいので1つのテーマとして取り上げていただきたい。

追及権のように埋もれている問題にも目配りして、議論する時間は取ってほしい。